



## “14日間連続計測 × AI解析”で 不整脈の早期発見を

高槻病院 山城医師が「Zio ECG 記録・解析システム」国内初導入を実施

最長14日間の心電図をAIで解析し、不整脈の早期発見を目指す「Zio ECG 記録・解析システム」(iRhythm Technologies社)を社会医療法人愛仁会 高槻病院(大阪府高槻市)不整脈センター長の山城荒平医師が効果を検証し、2025年5月1日国内初の導入を行いました。



実際の装着時



山城医師

日本では一般的な24時間のホルター型心電図検査と比較して、「Zio ECG 記録・解析システム」は最長14日間、軽量でかつ防水のためシャワーも可能。普段通りの日常生活の中で連続して心電図の記録を行います。不整脈は発作的に出現することが多く、短時間の検査では確認できないケースも少なくありません。そのため、長期間の記録により不整脈を見逃すリスクを軽減し、再検査の必要性を低減できることが特長です。

また、AI(人工知能)による心電図の自動解析機能を搭載。14日間に及ぶ心電図波形データから不整脈の発生パターンや頻度、種類を的確に検出します。AIの解析により所見の確認が従来より迅速に行えるため、早期発見・治療に役立てることが可能です。米国ではすでに1000万人超が使用し、臨床の現場で高いシェアをもって使用されています。

山城医師は、日本国内でも早期から先進的な不整脈診断・診療に取り組んできた第一人者として、今回の日本での「Zio ECG 記録・解析システム」導入に際しても臨床評価と現場での診療実務の両面から中心的な役割を担いました。

### ■当院の不整脈診療について

高槻病院 不整脈センターでは、不整脈の診断からカテーテルアブレーション、デバイス治療(ペースメーカー等)に至るまで、循環器内科や心臓血管外科と密接に連携し、一人ひとりに適した治療を提供しています。

今回のような最新技術の臨床導入にも積極的に関わり、地域医療機関とも連携しながら、安全で質の高い診療を行っています。

【本件に関するお問い合わせ】

社会医療法人愛仁会 高槻病院 広報室 TEL: 072-681-3801 MAIL: takatsuki-koho@aijinkai-group.com